

款 12 諸支出金 項 2 貸付金 目 1 土地開発公社貸付金

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
296,325,468 円	円	円	円	296,325,468 円	円

1 土地開発公社貸付金	予算現額	296,326,000 円
	事業決算額	296,325,468 円
	予算執行率	100.0 %
《 事業概要 》		
市土地開発公社の長期保有地代金の金利負担軽減を目的に、金利補填事業として無利子での貸付を行った。		
《 事業評価 》		
長期保有地に対する金利補填とともに、事業担当課に対し、買戻し等に係る聞き取りを行うことにより、市土地開発公社の健全な運営支援を図ることができた。		
	担当	財産管理課

款 12 諸支出金 項 2 貸付金 目 2 共済組合貸付金

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
59,000,000 円	円	円	円	59,000,000 円	円

1 職員福利厚生事業	予算現額	59,000,000 円
	事業決算額	59,000,000 円
	予算執行率	100.0 %
《 事業概要 》		
市役所現庁舎建設に伴い、昭和53年1月に職員共済組合福利厚生施設（職員駐車場）が建設され、本市が昭和54年から貸付を行っている。駐車場建設資金（貸付金）は、職員共済組合から年度末に職員の駐車場使用料をもって償還され、平成20年度末の償還累計は132,004千円となっており、償還完了は平成37年度の予定となっている。		
《 事業評価 》		
職員共済組合、庁舎等事業特別会計（駐車場会計）は、職員の駐車場使用料等により健全に運営されており、本市に対して当初計画どおり償還がなされている。		
	担当	人事課

款 14 災害復旧費 項 1 土木施設災害復旧費 目 1 道路橋りょう災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,251,496 円	8,167,901 円	円	4,067,000 円	円	16,595 円

1 道路橋りょう災害復旧事業
 予算現額 23,771,000 円
 事業決算額 12,251,496 円
 予算執行率 51.5 %

《 事業概要 》

美杉町（過年度発生）、河芸町（現年発生）で発生した道路施設における災害箇所への復旧工事を行った。

なお、執行率が51.5%となった主な要因は、道路災害復旧事業（事業費：7,513,000円）を平成21年度へ繰越したことによる。

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
市道八知下之川線道路災害復旧工事	美杉町竹原	復旧延長32.5m 法面工264㎡ ブロック積 24㎡	3,799,881
市道比津平谷線道路災害復旧工事	美杉町八知	復旧延長8.0m ブロック積 28㎡	1,371,300
市道佐田漆中之世古線道路災害復旧工事	美杉町竹原	復旧延長12.0m モルタル吹付工203㎡	1,775,550
市道浜田久知野線道路災害復旧応急仮工事	河芸町浜田	復旧延長32.0m 土砂撤去160㎡ 大型土のう40袋	1,869,000
市道浜田久知野線道路災害復旧工事	河芸町浜田	復旧延長32.0m モルタル吹付 436㎡（前金）	2,700,000

《 事業評価 》

災害復旧事業で、過年度発生災は、被災箇所の復旧工事を行うことにより、従前どおり道路通行の確保ができ、道路利用者の安全性の確保に寄与することができた。現年発生分は地元の調整等に不測の日数を要したため、繰越となった。

担当 建設維持課

款 14 災害復旧費 項 1 土木施設災害復旧費 目 2 河川災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
102,742 円	66,700 円	円	33,000 円	円	3,042 円

1 河川災害復旧事業
 予算現額 13,313,000 円
 事業決算額 102,742 円
 予算執行率 0.8 %

《 事業概要 》

栗真小川町（現年発生）で発生した準用河川横川の河川災害で、災害復旧事業の事務費の一部を執行した。

なお、執行率が0.8%となった要因は、河川災害復旧事業（事業費：13,209,000円）を平成21年度へ繰越したことによる。

《 事業評価 》

復旧工事にあたり、地元農家関係者と工事に必要な借地と農道の通行止めなどの調整を行ったが、調整に難航し、不測の日数を要したため、年度内完成ができなくなり、翌年度に繰越となった。

担当 建設維持課

款 14 災害復旧費 項 2 農林水産業施設災害復旧費 目 1 農業用施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				一般財源
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
50,010,729 円	18,225,000 円	円	700,000 円	1,150,970 円	29,934,759 円

1 農業用施設災害復旧事業	予算現額	83,256,000 円
	事業決算額	50,010,729 円
	予算執行率	60.1 %

平成20年9月4日から5日に発生した豪雨により被災した農地、農業用施設の早期復旧を行った。災害復旧工事等を実施するとともに、小規模な地元発注工事に対し補助金を交付した。

また、生コンクリート・砕石等を原材料として地元へ支給することにより農業用施設の復旧・補修を行った。

なお、執行率が60.1%となった主な要因は、農業用施設災害復旧事業（事業費：32,300,000円）を平成21年度へ繰越したことによる。

(1) 農業用施設災害復旧事業

《 事業概要 》

被災箇所復旧に伴う調査・設計業務委託を実施するとともに、農地、農業用施設の復旧工事を行った。また、平成20年9月4日から5日に発生した豪雨による被災した農地、農業用施設の早期復旧を行った。

調査・設計業務委託料

委託名	委託場所	委託内容	金額（円）
農地・農業用施設災害復旧事業に伴う緊急設計業務委託	鳥居町ほか3町	設計業務一式	9,528,172

工事請負費

工事名	施工場所	工事内容	金額（円）
江後農地災害復旧工事	美杉町太郎生	田(畦畔)延長11m	1,575,000
五反田農地災害復旧工事	河芸町北黒田	田(畦畔)延長27m	2,637,186
中河原頭首工災害復旧工事	鳥居町	頭首工1箇所	14,800,000
龍ヶ谷農道災害復旧工事	河芸町三行	道路延長10m	1,499,400

《 事業評価 》

農業用施設の改修工事等を行うことにより、営農経費の軽減及び維持管理の省力化に寄与することができた。

(2) 補修用原材料支給事業

《 事業概要 》

地元自治会・土地改良区等が自ら実施する農地、農業用施設の復旧・補修について、生コンクリート・砕石・U字溝等の原材料を支給した。

原材料名	件数 (件)	金額 (円)
碎石	6	165,731
土のう袋・杭等	5	112,481
生コンクリート等	6	317,617

《 事業評価 》

農地、農業用施設の復旧・補修に係る原材料を支給することにより、被災箇所の復旧経費の軽減、省力化に寄与することができた。

(3) 市単土地改良補助事業

《 事業概要 》

地元自治会・土地改良区等が発注する小規模な農地、農業用施設災害復旧工事について、工事に係る費用を農地災害復旧工事については70%、農業用施設災害復旧工事については80%を補助した。

補助工種	件数 (件)	金額 (円)
農地災害復旧工事補助金	10	4,131,000
用排水路整備工事補助金	7	6,490,000
農道整備工事補助金	2	1,501,000
ため池整備工事補助金	1	1,192,000

《 事業評価 》

地元自治会・土地改良区等が発注する小規模な農地、農業用施設の災害復旧工事について、工事費用の一部を負担したことにより、被災箇所の復旧経費の軽減に寄与することができた。

担当 農業基盤整備課

款 14 災害復旧費 項 2 農林水産業施設災害復旧費 目 2 林業施設災害復旧費

決算額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
2,119,412 円	1,056,000 円	円	900,000 円	79,870 円	83,542 円

1 林業施設災害復旧事業 予算現額 3,500,000 円
事業決算額 2,119,412 円
予算執行率 60.6 %

《 事業概要 》

平成20年9月18日～19日に発生した台風13号により、通行不能、若しくは不安定な状態となった林道の早期復旧を行った。

なお、執行率が60.6%となった主な要因は、林道施設災害復旧事業（事業費：1,050,000円）を平成21年度へ繰越したことによる。

工事名	施工場所	工事内容	金額 (円)
林道杉線災害復旧工事	美杉町丹生俣	1号箇所 L=15m 植生基材吹付工 269.2㎡	1,475,000
林道青木線災害復旧工事	白山町小杉	1号箇所 L=8m 鋼製L型擁壁工 8.0m	639,000

《 事業評価 》

林道災害復旧事業を行うことにより、早期に原形復旧し、森林の適正な維持管理や効率的な林業経営に寄与することができた。

担当 林業振興室